

後援会ニュース「しおかぜ」は街づくりのコミュニティ紙として皆さんの暖かいご支援をお願いします。ご意見をお聞かせください。



# しおかぜ

日本共産党浦安市東部後援会  
News

第45号

2012年 4月19日  
編集責任者 元木計文  
047-355-8526  
部内資料

**STOP!**  
消費税10%

## 3つの大問題と日本共産党の提案

消費税10%のどこが問題か?



野田内閣が打ち出した消費税10%。大手メディアも「増税はまったなし」など後押ししていますがとんでもない話です。

民主党・野田政権がめざす消費税増税計画には、三つの大問題があります。

第1に、ムダづかいを続けたままの、増税だということです。

第2は、社会保障切り捨てと一体の増税。

第3は、日本経済をどん底に突き落とし、財政破たんもいっそうひどくするという事です。

**ここが問題!**  
**1** **ムダづかいを**  
**続けたまま増税**

- 八ツ場ダム本体工事(国費分) **56億円**
- 原発推進 **4188億円**
- 次期戦闘機 F35 **100億円×42機**
- 政党助成金 **320億円**
- 証券優遇税制の延長 **年間5000億円**
- 法人税減税 **年間1兆2000億円**

**「政党助成金」こそムダづかい**

年間320億円の政党助成金。なくせば議員457人分の経費に相当します。日本共産党は支持してもいない政党に税金がつぎこまれることは憲法違反だと主張し、一貫して受け取りを拒否しています。

**ここが問題!**  
**2** **「社会保障」は**  
**切り捨てばかり**

**政府の社会保障改悪案**

- 年金
  - ・総額2兆円の削減
  - ・支給開始年齢引き上げ
- 高齢者医療費
  - ・窓口負担2倍(70~74歳)
- 介護保険
  - ・1800億円の公費削減
- 保育
  - ・国と自治体の責任放棄

**ここが問題!**  
**3** **国民生活に大打撃**  
**経済も財政も共倒れ**

1997年に、橋本・自民政権のもとで強行された消費税の3%から5%への増税と医療費値上げなど総額9兆円の負担増は、当時、回復の途上にあった景気をどん底に突き落とし、その結果、財政破たんもいっそうひどくなり、国と地方の長期債務はわずか4年間で200兆円も増える結果となったのです。

今回は、消費税10%への引き上げで13兆円もの増税になるのにくわえ、年金額の削減などを含めると年間16兆円、さらに、すでに決められた制度改悪による年金、医療などの保険料値上げによる負担増をあわせると年間20兆円もの大負担増になります。しかも、日本経済の長期低迷と世界経済危機、これらを「口実」にした大企業の大リストラ、雇用破壊のもとで、国民の所得が大幅に減り、貧困と格差が広がり、多くの中小企業が経営難におちいり、地域経済が深刻な疲弊のもとにあるさなかでの増税です！それは国民の暮らしにはかり知れない打撃を与え、日本経済をどん底に突き落とし、財政破たんをいっそうひどくすることは明らかです！



民主	168億2588万円
自民	101億1468万円
公明	22億7534万円
みんな	11億1630万円
社民	7億6230万円
共産	<b>0円</b>

(2011年)

こうすれば

社会保障を充実させ、財政危機も打開できます

## 日本共産党の3つの提案

1 ムダづかいをやめて  
不公平な税制を改めます

聖域 なくムダ一掃 3. 5兆円

## ●大型公共事業の浪費を一掃1兆円程度の財源をつくる

大型公共事業予算は国と地方あわせて2兆円近くにのぼります。ダム建設(3000億円、以下すべて2012年度予算案)、国際コンテナ戦略港湾など(1400億円)、大都市圏環状道路や全国ミッシングリンク整備など高速道路建設(5000億円)といった不要不急の支出にメスを入れ、1兆円程度の財源を生みだします。大型公共事業の浪費を続ける仕組みになっている「社会資本整備」特別会計は廃止します。

## ●原発推進予算を大幅に削減する

原発推進の予算(4200億円)のうち、「安全・事故対策」としている部分は783億円であり、3000億円を削減して、1000億円を真に安全対策に必要なものに組み替えます。高速増殖炉「もんじゅ」、使用済み核燃料の「再処理施設」を閉鎖し危険な「核燃料サイクル」はただちに中止します。

## ●軍事費を1兆円削減する

軍事費(5兆円)は、米軍への「思いやり予算」・沖縄に基地を押しつけるためのSACO経費・米軍再編経費は全額(2700億円)カットするとともに、ヘリ空母、F35戦闘機、新型潜水艦、新型戦車、イージス艦改修費などの主要装備品を中心に1兆円の削減をはかります。

## ●政党助成金や機密費を廃止する

2 社会保障は国民みんなで、その力に応じてささえてこそ、  
抜本的に改善できます

社会保障を抜本的に拡充するためには、ムダを削るだけでは足りません。将来、国民全体で、その力に応じて支えることが必要になってくる場合も、所得の少ない人に重くのしかかる消費税という不公平税制ではなく、「応能負担」——負担能力に応じた負担の原則、累進課税の原則にたった税制改正によって財源を確保すべきです。

所得に応じた税金を負担する  
「累進課税」で財源をつくる

「医療崩壊」「介護難民」…、民主党政権は、社会保障切りすてを自公政権からそっくりひきついでいます。社会保障を再生し、さらに拡充するためにどうするか—日本共産党は、消費税に頼ることなく、急を要する課題から段階的に解決し、財源も段階的に確保することを提案しています。

## 富裕層、大企業に応分の負担 8~11兆円

この間、財政危機のもとで富裕層や大企業には減税が繰り返されました。この優遇と不公平をただす税制改革で、8~11兆円の財源を確保します。

## — 富裕層優遇の不公平をただす —

アメリカ、フランス、イタリアなど欧米諸国で、富裕層への課税を強化する政府の方針が打ちだされています。富裕層からも「私や友人は億万長者に優しい議会に甘やかされてきた」(アメリカのウォーレン・バフェット氏)など、「自分たちに課税強化を」という声が上がっています。ところが日本では、富裕層への減税が繰り返され、所得1億円を超えると、大金持ちほど税負担率が減少するという不公平税制になっています。この「富裕層を甘やかす」税制を見直し応分の負担を求めます。

## ●株の配当・譲渡所得への特別減税・証券優遇税制を廃止し、課税強化をはかる。

## ●金持ち減税を見直し、所得税・住民税、相続税の最高税率を引き上げる。

## ●新たな税制として「富裕税」(新しい資産課税)を創設する。

## — 大企業への優遇税制をあらためる —

## ●来年度からの新たな法人税減税(1.4兆円)を中止する。

## ●研究開発減税、連結納税制度など、大企業向けの優遇税制を見直す。

## ●「為替投機課税」を新設する。

異常円高の原因となっている投機マネーを規制する一つの方法として導入します。6000億円程度の財源となります。

## ●環境税を導入する。7000億円程度の税収を見込めます。

## 消費税はいちばんの不公平税制！

消費税は、被災者にも生活保護受給者にも一律にかかる情け容赦ない税金。一方で大企業は価格に転嫁できるので一円も払う必要がなく、利潤、利子、配当などの「資本所得」にはまったく課税されないという不公平な税制です。「低所得者ほど負担が重くなり、医療や介護などの利用抑制にもつながります」(東北大名誉教授 日野秀逸さん・「しんぶん赤旗日曜版」1.22付)、「中小零細業者は価格に転嫁できず、ばたばたつぶれるでしょう」(経済ジャーナリスト 荻原博子さん・同)と識者も指摘しています。

# 3

## くらしと権利を守るルールをつくり 国民生活を安定させて、健全な経済成長を

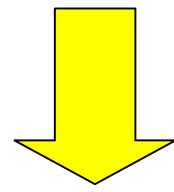
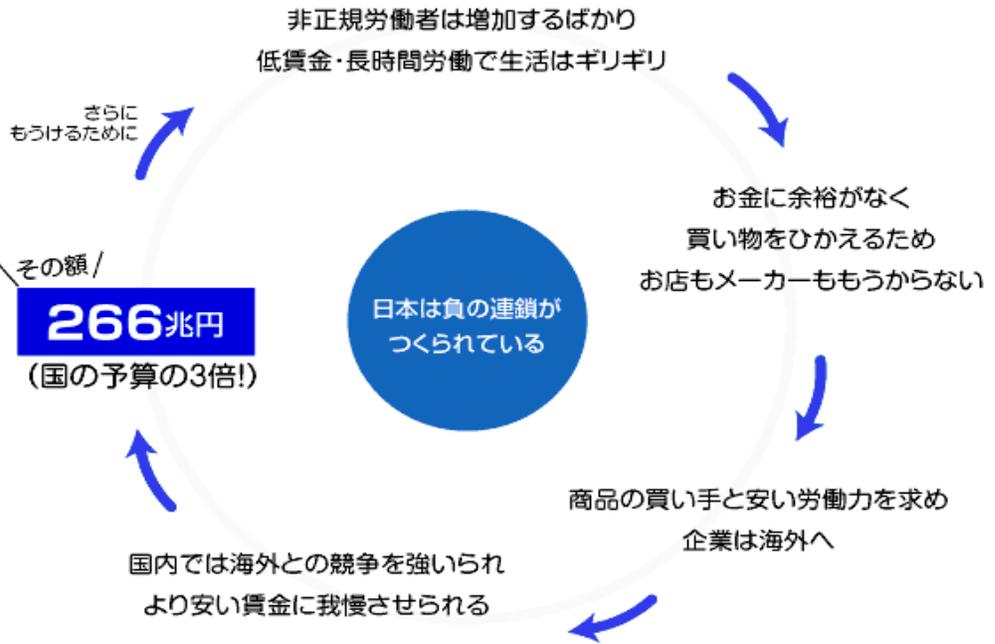
無駄をなくし、能力にふさわしい税負担をすすめつつ、国民の暮らしと権利を守る「ルールある経済社会」をつくることも欠かせません。「働く貧困層」をなくし、中小企業を応援する政策で、大企業にたまった260兆円にのぼる内部留保を社会に還流させます。こうすれば、家計を温め、内需主導の健全な経済成長をもたらすとともに、着実な税収増も実現できます。

### GDP

### 世界第3位の経済力があるのに…

#### ここに問題

安い賃金でもうけた富が一部の大企業のため込みに



#### こう変える

国民のくらしと権利をまもる法律をつくる

- 派 遣法をあらため、正社員に雇用する
- 中 小企業とちゃんと適正な価格取引をする
- 最 低賃金を上げて、生活に困らない給与を保障する

正社員が あたりまえの社会に



今回は、日本共産党が2月に発表した「消費税大増税ストップ！社会保障充実、財政危機打開の提言」のポイントを掲載しました。詳しくは、日本共産党中央委員会のホームページをご覧ください。  
[\(http://www.jcp.or.jp/\)](http://www.jcp.or.jp/)

# 地球環境と光合成



## Ⅲ. 光合成生物の進化

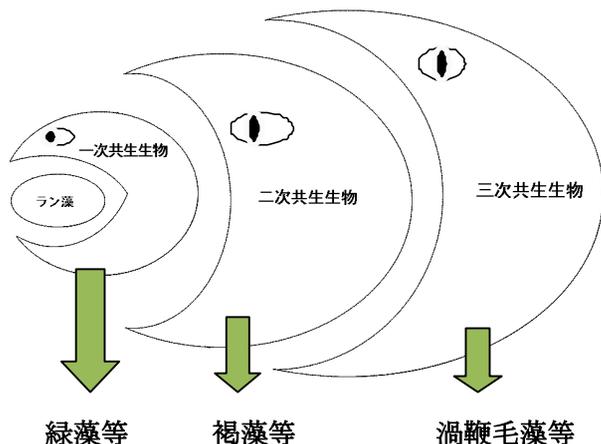
酸素発生型光合成は、生物の大発明である事を、前回書きました。水と空気と太陽が有りさえすれば、食べ物に困らなくなるからです。そして、この最初の光合成生物は、アオコで知られているラン藻の1種です。

我々の細胞内にあるミトコンドリアが、元は酸素呼吸を始めた細菌であった事は、皆様もご存じの事と思います。我々が目にする殆ど全ての光合成生物は、光合成反応を担う葉緑体を持っていますが、これは、植物の先祖が細胞内にラン藻を取り込み、ミトコンドリアと同様に細胞内の小器官にしてしまった結果です。この現象を、細胞内共生といいます。最初の細胞内共生をした植物の子孫が、木や草、緑藻を含む緑色植物、アサクサノリ等の紅藻（紅色植物）、余り知られていませんが、灰色植物、の3種類です。細胞内共生により、光合成生物は、太陽光線を有効に集めるために、新しい色素等を付け加えました。これが、光合成生物の色を決めています。

これだけでは済まないのが、生物の面白いところであり、不思議なところです。今度は、緑藻や紅藻の仲間を細胞内に取り込み、葉緑体にしてしまった生物が現れました。これを、二次共生といいます。緑藻等の葉緑体は2重の包膜で囲まれています。二次共生の結果現れたユウグレナ等の葉緑体は、3重の包膜で囲まれています。細胞膜の名残として、さらにもう一枚の膜で囲まれていると考えられています。コンブ等の褐藻もこの仲間です。葉緑体の中に、単独で生きていた細胞時代の核を葉緑体包膜の中に持っている生物さえいます。

これで済まないのが、光合成反応の魅力です。二次共生の結果できた光合成生物を、さらに細胞内に取り込み、葉緑体にした生物も現れました。これが、三次共生で、赤潮の原因の1つにもなっている、渦鞭毛藻等が含まれています。

生物って、すごいですね。



## 良縁

村上ますえ

かわいいねえ  
振り返ると若いカップル  
穏やかな日差しの中で  
ほほ笑み交わす  
三休は  
近い将来の家庭像  
カップルの言葉にうなずきながら  
婚活の成功を願う  
世間は不安をおおる  
騎馬戦型 肩車型 そして  
両肩に老人を背負う若者と  
そんなおりにまけるな



# 大高取山トレッキング

## 【奥武蔵/大高取山】

標高：376m

大高取山は、関東三大梅林に数えられる越生梅林の南東に位置する低山です。途中の幕岩展望台は関東平野を一望できる眺めのよいところです。東武・越生駅から2時間ほどで山頂に着きます。帰りは立ち寄り湯「ゆうパークおごせ」に入る予定です。みなさんの参加をお待ちしています。



- 1) 日時 5月3日(木) 午前7時集合(時間厳守)
- 2) 集合場所 新浦安駅改札口付近(雨天の場合は中止)
- 3) 持ち物 昼食、水筒、タオル、防寒具、雨具、帽子、カップ、着替え、非常食等 (歩きやすい服装で)
- 4) 行程 徒歩 約3時間半(歩行距離：8.7km)  
東武・越生駅(徒歩1時間25分)―幕岩展望台(徒歩15分)―大高取山(徒歩1時間10分)―ゆうパークおごせ(送迎バス)―東武・越生駅
- 5) 費用 3,130円(往復の電車代、入浴料含む)
- 6) 参加申し込み 連絡先 元木 355-8526
- 7) 主催 日本共産党 浦安市東部後援会